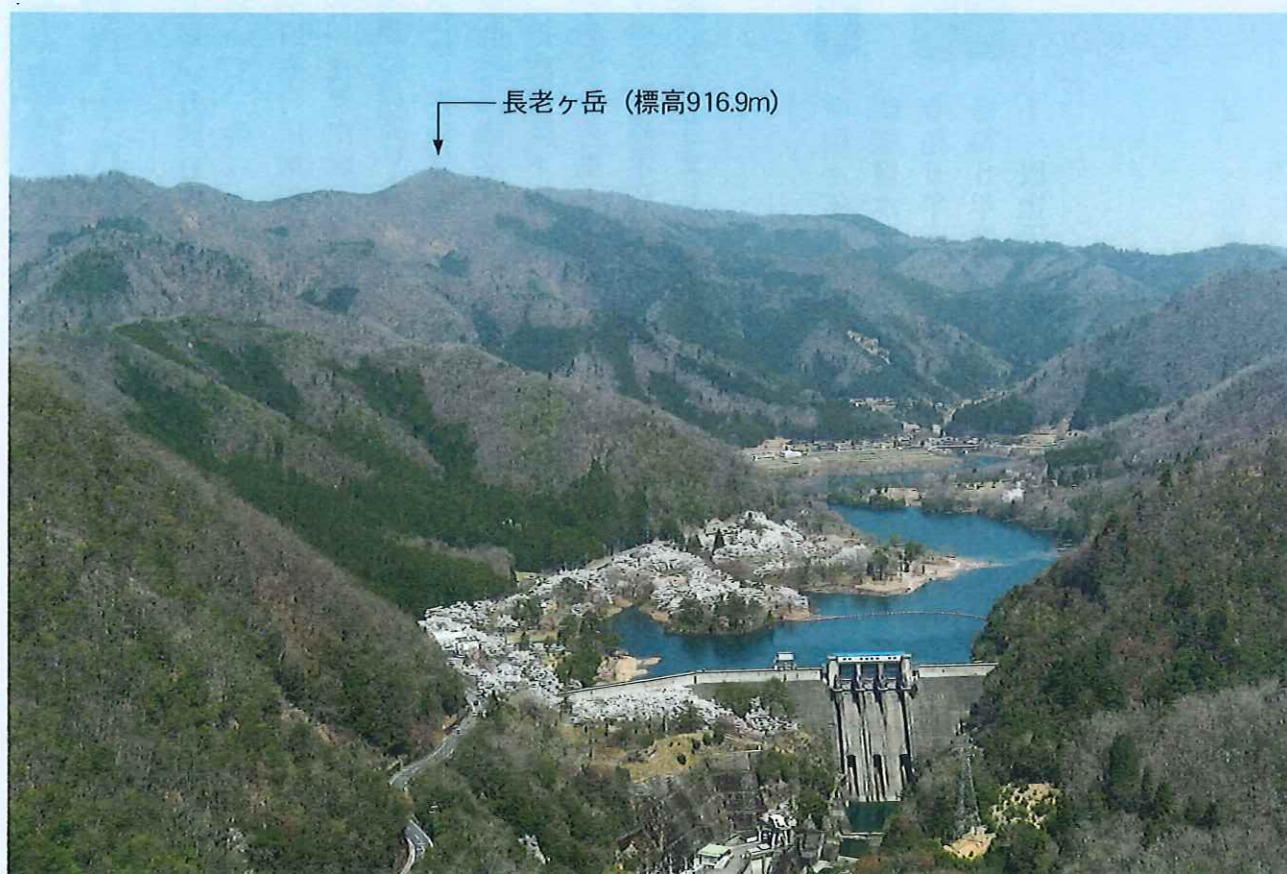


2023 4月

Vol. 38

# 京丹波森林組合 も り 森林の便り

第68回通常総代会が開催されました。



(和知地区長瀬向山から大野ダム・長老ヶ岳方面の遠景)



発行:京丹波森林組合

〒629-1121 京都府船井郡京丹波町本庄木下9番地

TEL. 0771-84-0086 FAX. 0771-84-1018 / 企画・編集: 総務課





# 総代会が開催されました

## 令和五年度 第六十八回通常総代会の開催

令和五年三月四日・午後一時三十分より、和知ふれあいセンターにおいて、第六十八回京丹波森林組合通常総代会が四年ぶりに京都府南丹広域振興局長様はじめ来賓の皆様並びに本人出席八十名、代理出席十名、書面出席六十七名、計百五十七名の総代の皆様に出席いただき、開催することができました。

はじめに、主催者を代表し樋口組合長より、本総代会開催のお礼と本会提出議案へのご審議をお願いする旨述べました。議長には、丹波地区下山の山内建夫様を選出され、総代の皆様には第一号議案から第十号議案の十議案につき慎重にご審議いただき、すべての議案が原案通り承認されました。  
ご承認いただきました各議案は次のとおりです。



(総代会議長・山内建夫様)

### 第1号議案

令和4年度 事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書承認について

### 第2号議案

令和5年度 事業計画書承認について  
令和5年度 取扱手数料、証明手数料徴収額及び徴収率決定について

### 第3号議案

1. 取扱手数料 資金取扱手数料 貸付元金に対し …… 年 0.50%

森林整備補助金取扱手数料 補助金の …… 10.00%

受託販売林産手数料 売上価格の …… 10.00%以内

受託造成事業手数料 事業費の …… 15.00%以内

2. 一般証明、公簿閲覧料 …… 1件 300円

但し、立木証明は一筆を増すごとに …… 100円



# 令和5年度 第68回通常

## 3. 林地評価手数料

評価額	手数料率	最高限度
100万円 未満	1,000分の10	8,000円
200万円	〃	12,000円
500万円	〃	25,000円
1,000万円	〃	40,000円
2,000万円	〃	60,000円
5,000万円	〃	100,000円
5,000万円 以上	2	

右記手数料以外に実費は徴収する。

### 第4号議案

4. 林地供給手数料 売主買主によりそれぞれ売買成立価格の………3.000%以内  
 5. 生産森林組合の事務委託料 ………………年 30,000円以内  
 令和5年度 借入金最高限度額決定について ………………8,000万円以内

### 第5号議案

但し、制度資金を除く  
 余裕金預入先金融機関決定について

### 第6号議案

京都農業協同組合、京都銀行、京都北都信用金庫

### 第7号議案

令和5年度 理事14名の報酬額決定について 一金 ………………950万円以内  
 令和5年度 監事3名の報酬額決定について 一金 ………………50万円以内

### 第8号議案

一組合員に対する貸付金額の最高限度額決定について

### 第9号議案

一組合員に対し払込み出資金の20倍以内で200万円以内とする  
 定款の一部改正について

### 第10号議案

役員任期満了による改選について



# 主催者あいさつ



京丹波森林組合

代表理事組合長 樋口 義昭

本日は、京丹波森林組合第68回通常総代会を開催いたしましたところ、京都府南丹広域振興局長 南本 尚司様、京丹波町長 畠中 源一様、京丹波町議会議長 梅原 好範様、京都府府議会議員 片山 誠治様、京都府森林組合連合会 代表理事会長 青合 幹夫様、その他多数のご来賓の皆様をお迎えし、4年ぶりに開催できますことを心より感謝申し上げます。

平素、ご来賓の皆様より賜っております格別のご指導・ご支援に対しまして、この場をおかりいたしましたして、厚くお礼申し上げます。総代の皆様にも、年度末となり区内の事業や農作業の準備等ご多用のところ、このように多くの総代様がお繰り合わせご出席いただきまして誠にありがとうございます。

そして、昨年の11月末から次期の当森林組合理事候補と監事候補を各ブ

ロックより選出いただくこととなり、大変お世話になり令和5年2月に推薦委員会も開催でき、本日の総代会の第10号議案に提案することができましたこと改めてお礼申し上げます。また、組合員名義変更手続き相談会におきましても、ご協力いただき町内すべての行政区を対象に回ることができましたこと、お礼申し上げます。

さて、昨年7月の京丹波町での1時間当たり約100mmの猛烈な雨による山地崩壊などの発生、そして今年1月には、10年ぶりの大寒波による積雪での倒木、折損木による停電の発生と道路の通行止め等により、集落の孤立も発生する事態となりましたが、町の復興活動が進められ、集落の孤立は早くに解消されたものの、町内には今も多くの被災現場が残されています。

当森林組合へも林道への倒木や集落を囲む獣害防止柵への倒木、こうした

処理作業をご依頼いただき復旧作業に努めているところではありますが、大変危険度の高い作業であり、必要以上の時間を要し、すでに府内のこうした復旧作業現場においても大きな事故も数件発生しているところです。1日も早く対応できるようお伺いいたしますので、もうしばらくお待ちいただきますようお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス感染に関わる新聞記事等も日ごとに縮小され、この月の13日からは、マスクの着用は個人の判断に委ねることが基本とされることとなりました。令和2年1月に国内で初めての感染者が確認され、今日まで本当に長い期間を要しました。その間の組合運営におきましても、木材価格の急激な下落が起こり、山から搬出した間伐材等を市場へ出しても出さずだけ赤字となり、山土場に滞留し、搬出作業を止めることも考えたところ





でございました。

また、次の年は輸入木材の入荷が困難となり、国産材価格が何年ぶりにと高騰し、材が足らない等「ウッドショック」が起こり、木材の価格の高騰は大変ありがたいことであった訳ですが、こうした木材が不足しているときに、早速に対応できない当組合をはじめとする国内での、川上で施業を行う林業事業者の体制の甘さが見えたようにも思え、今後の課題となりました。

令和4年度の組合運営におきましては、コロナ禍とロシアのウクライナ侵攻による影響を受けながら『Think The Forest（地球に生き 地域に生かされ 未来へ活かす！）』をスローガンとした『京丹波森林組合第2次中期計画』に基づき、京丹波町より認定を受けた町内の組合員様所有の森林を対象とした「森林経営計画」樹立森林より、若き現場作業員・職員により高性能林業機械と架線集材をフルに稼働させ、搬出間伐並び皆伐現場より約1万㎡を超えるスギ・ヒノキ材を搬出し、市場へと搬入いたしました。市場

価格は昨年を下回り、運搬に要する燃料価格が日々高騰する一方で、森林所有者様への利益還元に変苦慮した年でありました。

しかし、こうした状況においても京丹波町の森林で持続可能な経営が図れる主とした組合であるためには、必要な資源の確保が必要です。幸いにも京丹波町には京都府立林業大校があり、昨年4月には創立10周年を迎えられました。当組合もこの10年間に卒業生6名を職員として迎え、2名を現場作業員として迎えています。

当組合職員は14名、現場作業員は19名で33名の者が、それぞれの立場から総代の皆様や各林業推進委員様のご協力を受け、京丹波町の森林で持続可能な林業経営が図れるようにと取り組んでいるところであります。

そうした中でも次の世代を担う京丹波町の子供達にも、2050年カーボンニュートラルに向けての森林の大切さ等の環境教育を学んでもらおうと、京都府の府民税や森林環境譲与税を活かした事業を京丹波町より当組合へ委託され、組合職員が講師として一昨年よ

り取り組みを行っています。

京丹波町は森林の町であり、子育てに取り組まれる町ならではの取り組みをしていただいております。本当に感謝しているところであります。

色々申しましたが、詳細につきましては後ほど事業報告で申し上げます。先程から申し上げますと、大変厳しい状況の中での令和4年度の組合運営を進めて参りましたが、昨年12月末をもち、欠損金を出すこともなく事業を締めくくることができましたことをご報告申し上げます。この総代会の提出議案につきましても、ご検討いただきご承認賜わりますようお願い申し上げます。開会にあたりましての挨拶いたします。本日は、大変お世話になります。よろしくお願いいたします。





# 令和4年度 決算報告の概要

## 貸借対照表

(令和4年12月31日現在)

科目	金額(円)	科目	金額(円)
資産の部		負債の部	
流動資産	389,196,874	流動負債	117,548,341
固定資産	30,602,673	固定負債	53,959,500
小計	419,799,547	小計	171,507,841
		純資産の部	
		出資金	70,713,000
		利益剰余金	177,578,706
		(当期剰余金 3,712,428含む)	
資産合計	419,799,547	負債・純資産合計	419,799,547



(和知地区大迫木材集積土場)

## 損益計算書

(令和4年1月1日~12月31日)

科目	金額(円)	一般事業(円)		
		指導	販売	森林整備
I 事業総損益				
事業収益	290,864,807	0	10,918,476	279,946,331
事業費用	145,779,460	3,803,946	0	141,975,514
事業総利益	145,085,347	△ 3,803,946	10,918,476	137,970,817
II 事業損益				
事業管理費	143,424,738	18,645,212	4,302,738	120,476,788
事業利益	1,660,609	△ 22,449,158	6,615,738	17,494,029
III 経常損益				
事業外収益	3,069,629			
事業外費用	0			
事業外損益	3,069,629			
経常利益	4,730,238			
IV 特別損益				
特別利益	1,359,000			
特別損失	1,376,810			
特別損益	△ 17,810			
税引前当期純利益	4,712,428			
法人税等	1,000,000			
当期剰余金	3,712,428			
前期繰越剰余金	4,632,180			
当期末処分剰余金	8,344,608			

摘要	小計(円)	合計(円)
I 当期末処分剰余金		8,344,608
II 剰余金処分額		3,800,000
法定準備金(当期剰余金の1/5以上)	3,000,000	
出資配当金		
特別積立金		
施設準備積立金		
退任慰労積立金	800,000	
損失補填積立金		
III 次期繰越剰余金		4,544,608

## 令和4年度 剰余金処分案



# 令和5年度 事業計画

## 損益計画

(令和5年1月1日~12月31日)

科目	金額(千円)	一般事業(千円)		
		指導	販売	森林整備
<b>I 事業総損益</b>				
事業収益	314,855	0	10,030	304,825
事業費用	162,721	5,495	0	157,227
事業総利益	152,134	△ 5,495	10,030	147,598
<b>II 事業損益</b>				
事業管理費	151,700	19,720	4,550	127,430
事業利益	434	△ 25,215	5,480	20,168
<b>III 経常損益</b>				
事業外収益	770			
事業外費用	0			
事業外損益	770			
経常利益	1,204			
<b>IV 特別損益</b>				
特別利益	7,500			
特別損失	7,500			
特別損益	0			
税引前当期純利益	1,204			
法人税等	500			
当期剰余金	704			
前期繰越剰余金	4,544			
当期末処分剰余金	5,248			



(和知地区長瀬 町有林搬出事業)

## 損益及び取扱計画(部門別総損益)

(令和5年1月1日~12月31日)

区分		金額(千円)		損益の算出基礎	
指導部門	収益	0		指導費 情報費	間伐推進指導(負担金) 他 組合便り 他
	費用	5,495			
	損益	△ 5,495			
販売部門	収益	10,030		素材 チップ	9,250m <sup>3</sup> 2,250t
	費用	0			
	損益	10,030			
森林整備部門	森林整備	収益	183,651	請負森林造成 他 受託・間伐手数料 整備機構(3者) 下刈他 作業道	109.44ha 117.14ha 88.24ha 12,264m
		費用	103,314		
	利用	収益	104,174		
		費用	38,913		
	購買	収益	17,000		
		費用	15,000		
	金融	収益	0		
		費用	0		
	小計	収益	304,825		
		費用	157,227		
損益	147,598				
総計	収益	314,855		森林土木工事収入 調査収入 補助金 事務委託金収入 利用雑収入	林道維持管理 支障木伐採 他 立木調査 緑の担い手育成事業 他 生森事務委託料 他 職員林産・作業 他
	費用	162,721			
事業純利益		152,134			



## 京丹波森林組合役員任期満了に伴う改選のご報告

令和5年3月4日付けをもって役員の任期が満了となり、総代会の協議事項として総代の皆様にご承認を頂いた結果、新役員の皆様が同日付けで就任されました。また同日の理事会並びに監事会において互選により役員新体制が決まりましたのでご報告いたします。

代表理事組合長	樋口 義昭	広域推薦枠
副組合長理事	安井 昭	丹波第8(須知)ブロック
副組合長理事	真野 文彬	瑞穂第13(三ノ宮)ブロック
理事	上田小百合	瑞穂第12(梅田)ブロック
理事	澤田 甚吾	和知第2ブロック
理事	松本 幹夫	瑞穂第14(質美)ブロック
理事	片山 宏	和知第6ブロック
理事	山口 輝也	和知第1ブロック
理事	野間 広和	和知第4ブロック
理事	川辺 明美	和知第3ブロック
理事	田中 均	瑞穂第11(桧山)ブロック
理事	萩尾 敏和	和知第5ブロック
理事	今西るり子	丹波第7(竹野)ブロック
理事	竹内 俊行	広域推薦枠
代表監事	下村 孝康	和知第6ブロック
監事	杉本三季祐	瑞穂第12(梅田)ブロック
監事	細見 憲生	丹波第9(高原)ブロック

役員任期は令和5年3月4日から令和8年の総代会までの3年間となります。また今回につきましても女性理事3名にご就任頂くことが出来ました。役員の選任にあたりまして、各集落の総代様並びに地元役員様等には大変お世話になり、ありがとうございました。



## 京丹波森林組合における集約化・境界明確化の取り組み

当組合では「森林経営計画制度」を活用して、隣接する複数の森林所有者をとりまとめ広範囲に整備を行えるように施業集約化を行っております。集約化をすることで、高性能林業機械を導入した搬出間伐や森林作業道の整備を行うことができ、低コストでの森林整備が可能となります。そのためには、皆様が所有されます森林の境界が明確であることが前提となります。

しかし、森林所有者の方の高齢化また、不在村化が進み、在村されている森林所有者の方でも境界が不明瞭な場合もあり、境界明確化が課題になっています。

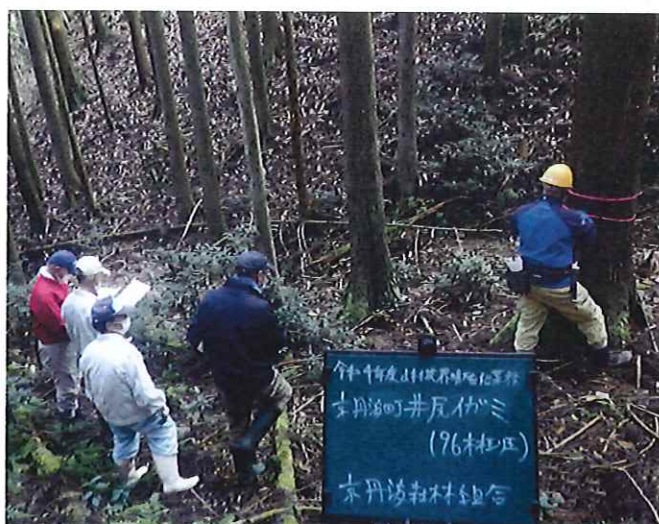
こうしたことから、当組合では、京丹波町と連携し、課題解決のために上記制度や山林境界明確化事業等により、森林所有者の皆様や関係する役員様に現地に足を運んで頂くなどし、境界の確認作業を進めていますので、引き続きご理解ご協力頂きますようよろしくお願い申し上げます。

### 令和4年度 山林境界明確化事業の実績

- 【丹波地区】 富田・豊田 (2・3・4林班の内4.65ha)
- 【瑞穂地区】 八田・井尻 (96・95林班の内10.65ha)



境界杭の設置



現地での境界立会

### 令和5年度 間伐事業の取り組み予定箇所

- 【和知地区】 大簾区、仏主区、坂原区 41ha
  - 【丹波地区】 富田区 10ha
  - 【瑞穂地区】 戸津川区、坂井区、東又区、水原区、質美上野区 71ha
- 計 122ha







# 京丹波町役場裏山整備



京丹波町役場を訪れた方が四季を感じ、気持ち良くリフレッシュできる場所となるように隣接する裏山の整備を進めました。



## 植栽した主な樹種

- |                          |                              |
|--------------------------|------------------------------|
| ツバキ …… 冬から春先にかけて開花       | サルスベリ …… 夏の長い間咲き続ける「百日紅」     |
| ウメ …… 2月頃から春先にかけて開花      | クサギ …… 8月頃に白い花が咲く            |
| ミツマタ …… 3月頃にほんのり甘い黄色い花   | ハギ …… 9月頃に赤紫色の花が咲く           |
| タムシバ …… 4月頃に白く大きな花が咲く    | キンモクセイ …… 10月頃に甘い香りの黄色い花が咲く  |
| ハナミズキ …… 桜が咲き終わる4月頃に開花   | サザンカ …… 初冬に赤い花が咲く            |
| エゴノキ …… 5月頃に下を向く白い花が開花   | ウリカエデ …… 夏頃にプロペラ状の実がなり、秋には紅葉 |
| ヤマボウシ …… 6月頃に咲き乱れるような白い花 | ニシキギ …… 秋には赤い実がなり、鮮やかに紅葉する   |



散策道に敷き詰めた木質チップの雨水による流出防止。

隣接する竹林から新たな地下茎(竹の根)の侵入を防ぐ為の遮へい板の設置。







## インターンシップ研修生よりお礼の手紙を頂きました

京都府立林業大学校1年生 安部 翔琳 君

前略 この度のインターンシップ研修におきましては、お忙しいところ時間を割いていただき、誠にありがとうございました。また、きめ細やかな心配りや御指導をいただき心より感謝申し上げます。

今回の研修では森林組合の仕事について学ぶことができ貴重な経験となりました。また、毎日初めて経験することばかりで何もわからない私に、何故この作業をするのかというところから細かく教えていただき、とても勉強になりました。全部の作業が共通で、頭を使って考えながら行わなくてはいけないと感じました。中でも選木は考えることが多く自分が選んだ木が伐られ、山の未来が決まる、とても大切で重要な作業だと教えてもらいました。支障木伐採作業では少しのミスが物を壊すことにつながることやウインチ滑車の付け方の難しさを知り、今の自分では経験と技術がまったく足りないと感じたので上達するために常に考えることを忘れず努力していきたいと思えます。

今後は京丹波森林組合様より御教授いただきました貴重な体験を糧とし、日々精進してまいりたいと存じます。今後ともご指導下さいますようお願い申し上げます。

末筆ながら貴組合の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

草々

京都府立林業大学校1年生 大森 つくし 君

前略 この度のインターンシップ研修におきましては、お忙しいところ時間を割いていただき、誠にありがとうございました。また、きめ細やかな心配りや御指導をいただき心より感謝申し上げます。

支障木伐採作業ではテンションのかかっている木を伐る時のイメージをしっかり持って作業する事についてのアドバイスをいただき、また、伐採木選木作業では水源涵養機能を発揮するように木と木の間が空きすぎないようにする方法について教えていただいたことなど5日間の研修は私にとって貴重な体験になりました。

山の作業はまだ経験が浅く、ご迷惑をお掛けした点もありましたが、5日間を無事に終えることができましたのは、皆様方のご指導があつてのことだと思っております。重ねてお礼申し上げます。

今後は京丹波森林組合様より御教授いただきました貴重な体験を糧とし、日々精進してまいりたいと存じます。今後ともご指導下さいますようお願い申し上げます。

末筆ながら貴組合の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

草々



## 森林環境教育事業について

丹波ひかり小学校を中心として実施しています森林環境教育事業が令和4年度についても終了しました。2年目の授業ということで、子供たちも次はどんなことができるのか、どんな場所へ行くのか楽しみにしてくれていました。今回もその様子について少しご紹介します。



### ← 身近な自然と親しむ1年生

1年生では校舎周りの身近な場所から自然探しを行いました。気になる場所・ものを探し、どうして気になったかを表現してもらいます。この日はハート形のキウイの葉っぱが人気で、葉脈の模様まで細かく観察していました。

### バイオマスを学んだ6年生 →

6年生では暮らしと木の繋がりを学ぶため、町内のバイオマス施設を巡りました。木材をふんだんに使用した新庁舎も見学し、燃料として、資材としての木材の使い方について見識を広げました。



### ← 子育て支援センター木育活動

未就学児親子を対象とした子育て支援センターでの木育活動では、桧のかんなくすを使った造花作りを実施しました。四苦八苦しながらも桧の香り溢れるお手製のお花をお持ち帰りいただきました。

